

2019年3月25日

各位

株式会社 紀陽銀行

「紀陽銀行 SDGs 宣言」の表明について

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みを推進し、地域の皆さまとともに持続可能な地域社会の実現を目指していくため、「紀陽銀行 SDGs 宣言」を表明しましたのでお知らせいたします。

当行は、「地域社会の繁栄に貢献し、地域とともに歩む」という経営理念のもと、1895年の設立以来124年の歴史を積み重ねてまいりましたが、この経営理念に掲げた思いはSDGsの概念と共通しており、SDGsの達成に貢献することは地域金融機関としての使命であると考えています。

2018年4月にスタートさせました「第5次中期経営計画」における基本方針「地域における更なる存在感の向上と収益力の強化の両立」や各施策はSDGsと密接に関わるものであり、これまでの事業活動においても、当行と地域社会がともに発展していくことを目指し取り組んでまいりました。

紀陽銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを今後更に加速させ、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



SDGsとは

「Sustainable Development Goals」の略。誰一人取り残さない、あらゆる人が幸せに暮らし続けられる持続可能な社会の実現に向け、国連加盟国193カ国が2030年までに達成するために掲げた共通の目標。社会・経済・環境の課題を網羅しており、17のゴール（目標）と169のターゲットで構成される。

以上

紀陽銀行は、「地域社会の繁栄に貢献し、地域とともに歩む」という経営理念のもと、事業活動を通じてSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指します。

2019年3月25日

取締役頭取 松岡 靖之

重点取組項目

➤ 地域社会とのパートナーシップ

さまざまな経営資源を活用し、SDGsの地域社会への浸透を図るとともに、地域のお客さまのSDGsへの取り組みを支援します。



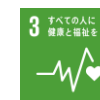
➤ 地域経済の持続的な成長への貢献

地域の事業者さまへの本業支援を通じ、地域産業の発展と雇用創出を推進するとともに、IT技術等を活用した新しい金融インフラを構築することで、地域経済の持続的な成長に貢献します。



➤ 多様な人材の活躍推進

働きがいの向上に努め、あらゆる人材が最大限に能力を発揮できる環境を整備することで質の高いサービスの提供を実現し、地域のお客さまの満足度向上に努めます。



◆持続可能な地域社会の実現に向けた取り組み

紀陽銀行 経営理念

紀陽銀行 SDGs宣言

紀陽銀行の 持続可能なビジネスモデル

中小企業向け貸出を起点と
したビジネスモデルの展開

地元企業とのリレーション強化
による総合収益拡大モデル

第5次中期経営計画
(2018年4月～2021年3月)

<基本方針>

地域における更なる存在感の
向上と収益力の強化の両立

中小企業向け貸出を起点と
したビジネスモデルの深化

競争力を拡大する新しい
営業体制の構築

重点取組項目

地域社会とのパートナーシップ

- ・地域のお客さまへのSDGs浸透
- ・社会的課題に配慮した金融商品・サービスの提供



地域経済の持続的な成長への貢献

- ・事業者さまの本業支援
- ・創業支援、新事業支援
- ・キャッシュレス化の推進
- ・事業承継支援
- ・地方創生



多様な人材の活躍推進

- ・従業員のニーズにあわせた柔軟な働き方の推進
- ・研修カリキュラムの充実
- ・健康経営
- ・自己啓発支援



地域のお客さま

それぞれの立場で
SDGsに貢献

地域産業の発展、
雇用拡大

より質の高いサービスのご提供

多様な人材が最大限
に能力発揮

持続可能な
地域社会の
実現

当行の持続可能なビジネスモデルの実現へ

◆紀陽銀行 S D G s 取組推進体制図



※既存の取り組みのほか、今後新たに実施する取り組みも含む